

監査結果報告書

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、次のとおり財政援助団体の出納・その他の事務の執行で、当該財政援助に係るものについて監査を実施した。

1 監査の実施概要

(1) 監査の対象

吉田南地区協議会 「まちづくり協議会補助金」
(所管課：地域振興課)

(2) 監査の種別

財政援助団体監査

(3) 監査の期間

令和 3 年 1 月 6 日 (水) ～令和 3 年 3 月 26 日 (金)
ヒアリングの実施
実施日：令和 3 年 2 月 10 日 (水)
場 所：きららにじぐみキッズ

(4) 監査の範囲

平成 30 年度及び令和元年度に燕市が交付した補助金に係る出納、その他の事務の執行状況

(5) 監査の方法及び着眼点

監査の実施にあたっては、次の項目を主な着眼点とし、関係帳簿・関係書類等を調査するとともに、関係職員からの説明を聴取するなどの方法で実施した。

- ・団体に対する補助金が、目的に沿って執行されているか。
- ・補助金等に係る収支の会計経理等が適切に行われているか。

2 監査対象団体の概要

(1) 名称と代表者等

名 称	吉田南地区協議会
代 表 者	会長 金子 良一
所 在 地	燕市吉田 6141-2 (きららにじぐみキッズ内)
活 動 地 域	吉田南小学校区
設 立 年 月 日	平成 17 年 8 月 9 日

役員構成	会長：1人	会計：1人
	幹事：3人	事務局：1人
	総務・広報部会長：1人	総務・広報副部会長：1人
	環境・防犯部会長：1人	環境・防犯副部会長：1人
	福祉・介護部会長：1人	福祉・介護副部会長：1人
	文化・教育・伝統部会長：1人	文化・教育・伝統副部会長：1人

(2) 設立目的と事業内容

目的	吉田南小学校区に居住する全ての人たちが、地域の生活基盤を向上するために身近な問題を取り上げ、一致協力して改善策を見出し活動し、特色ある住民自治を確立することを目的とする。
事業内容	<p>【主な事業】</p> 5月 定例総会 5月 地域の茶の間 8月 交通安全講座 10月 わくわくスポーツフェスタ 11月 南小学校児童とのふれあい交流会 2月 防犯講習会 4月～3月 防犯・交通安全パトロール 年3回 コミュニティ便り発行

(3) 補助金の交付状況

(単位：円)

補助金の名称	補助金の交付額	
	平成30年度	令和元年度
燕市まちづくり協議会補助金	1,152,000	1,146,000

(4) 決算概要

<収入>

(単位：円)

財源内訳	平成30年度	令和元年度	比較増減
	決算額 (A)	決算額 (B)	決算額増減 (B)－(A)
1. 会費・参加費	67,500	48,000	△19,500
2. 市補助金	1,152,000	1,146,000	△6,000
3. その他	628,377	402,539	△225,838
合計	1,847,877	1,596,539	△251,338

<支 出>

(単位:円)

部会	事業名	平成30年度		令和元年度		比較増減	
		決算額 (A)	うち補助金充当額 (a)	決算額 (B)	うち補助金充当額 (b)	決算額増減 (B)-(A)	補助金充当額増減 (b)-(a)
総務・広報部会	総務・広報部会	764,035	754,000	771,135	761,000	7,100	7,000
	定例総会開催	74,227	65,000	7,578	7,578	△66,649	△57,422
	広報誌発行事業	401,242	401,242	431,810	431,810	30,568	30,568
	定例会議開催	288,566	287,758	331,747	321,612	43,181	33,854
環境・防犯部会	環境・防犯部会	202,721	197,000	219,982	197,000	17,261	0
	防犯活動事業	125,993	125,669	136,282	128,000	10,289	2,331
	交通安全事業	76,728	71,331	83,700	69,000	6,972	△2,331
福祉・介護部会	福祉・介護部会	204,210	58,100	158,269	58,000	△45,941	△100
	地域の茶の間活動	204,210	58,100	158,269	58,000	△45,941	△100
	町内会福祉活動	0	0	0	0	0	0
文化・教育・伝統部会	文化・教育・伝統部会	676,911	142,900	447,153	130,000	△229,758	△12,900
	スポーツフェスタ	657,018	142,900	437,596	130,000	△219,422	△12,900
	学校田	19,893	0	9,557	0	△10,336	0
合 計		1,847,877	1,152,000	1,596,539	1,146,000	△251,338	△6,000

3 監査の結果・意見

(1) 調書、聴き取り、実地による確認事項

- ① 市からの補助金は、平成30年度1,152,000円、令和元年度1,146,000円で、全体の事業費に係る市からの補助金の割合は、平成30年度62.3%、令和元年度71.8%となっている。
- ② 平成17年8月9日に協議会が設立し15年が経過した。地域の人たちが力を合わせ「地域の生活の基盤をよりよくする」ことを目標に、子どもと吉田南小学校、地域、お年寄りを大切にする施策を計画・実行している。
- ③ 各種イベントにおいて、参加者の減少と高齢化及び、事業を実施するためのボランティアの確保が課題となっている。その対策として、地域との繋がりが薄くなりがちな中学生・高校生に声をかけ、参加を募っている。子どもたちが進んで大人の手伝いをしたり、活躍できる場を作っていきたいと考えている。
- ④ コミュニティ便り「きらめき」を年3回発行している。吉田南地区協議会の行事だけではなく、協議会を構成する自治会や吉田小学校の行事など、地域に密着した話題も取り上げるよう心掛けている。地域の共通の話題を提供することが、地域の輪となり、防災にも役立つと考えており、引き続き楽しく読める「みんなの広報誌」になるような紙面づくりに努めていきたいとしている。
- ⑤ 会計経理においては、書類の整備・保存管理等について改善を要するものが見受けられたほか、所管課との協議による対応が必要と思われる処理があった。

(2) 意見

協議会主催の様々なイベント活動やコミュニティ便り「きらめき」を年3回発行されるなど地域住民の交流事業を積極的に活動されていることは評価したい。

会計処理については、代表者名義、会計担当者名義の2つの通帳を運用されているが、会計処理上及び管理の面からも通帳を1つに統一することについて検討していただきたい。また、現金、銀行預金通帳及び銀行印を会計担当者1人で保管せず、他の役員が銀行印を保管するなど安全確実な会計処理に努められたい。

(3) 地域振興課への意見

財政援助団体への対応については、所管課として補助金の交付目的に照らし事業の公益性や成果の検証をすると共に、補助対象経費だけでなく事業費全体の会計処理が適切に行われているか確認する必要がある。

今回、団体に対し出納関係帳簿関係の整備や領収書等の証拠書類の保管状況の改善や検討が求められていることから、適正な会計処理がなされるよう団体への指導に努められたい。